



2023年1月30日

株式会社 阿波銀行

三久グループの「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、三久グループ（代表取締役 玉井 崇裕、岡村 実成、本社：兵庫県尼崎市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	三久グループ
所在地	兵庫県尼崎市東浜町5番地
代表者	玉井 崇裕、岡村 実成
業種	その他窯業製品製造業
設立	1948年4月21日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2023年1月30日



## 三久グループ

代表取締役 玉井 崇裕 代表取締役 岡村 実成

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	働きがい	社員1人1人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	① 資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備	
			② 各種資格取得費用補助制度を2025年3月までに制定	
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	循環型社会の構築の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供をします。	① 産業廃棄物のリサイクル事業を展開再生処理に対するコンサルタント業務強化	
			② リサイクル部門売上2025年3月10%向上(2022年3月比)	
社会	情報漏えいの防止	各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏えい防止に努めます。	① 顧客情報取り扱いに関するマニュアルの制定	
			② 2024年3月までに社内マニュアルを策定し、社員全員に配布	
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため様々な地元人材の活用を推進します。	① U・Iターン人材採用に向けた行政との連携	
			② 2025年3月までに、U・Iターン人材採用3名採用	

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。